



6 事業可能性調査（サウンディング調査）実施結果

■ 事業可能性調査（サウンディング調査）について

- 「新たなパークマネジメント手法(民間活力導入)」の導入検討に先立ち、民間事業者から広く意見、提案を求め、対話を通して市場性や事業フレームのアイデアを得るための調査を実施。

■ 事業可能性調査(サウンディング調査)概要

調査期間	令和4年1月～令和4年2月	
民間事業者への提案依頼内容	<ul style="list-style-type: none"> ○法律等の範囲内で新たな施設の整備や既存公園施設の活用、リニューアル等公園の魅力向上に資する提案を募集 ○特に提案を求めたい事項として以下の項目を特記 <ul style="list-style-type: none"> ・自由広場、動物ふれあい村跡地及び大観覧車撤去跡地の活用 ・園内湖や海を活かした事業の提案 ○自由提案も可能 	<p>※特に提案を求めたい事項で指定した区域を着色</p>



6 事業可能性調査（サウンディング調査）実施結果

■ 事業可能性調査（サウンディング調査）結果概要

○ 赤穂海浜公園では10団体から事業提案

■ 赤穂海浜公園の評価

- 近畿、中国、四国より車で2時間以内とアクセスが良い
- 瀬戸内海に面しており、ロケーションが良い

赤穂海浜公園 収益施設提案事例

- SUPやカヤック(園内湖 等)
- アーバンスポーツの導入(園内の広場 等)
- 海産物マルシェやカフェ(動物ふれあい村跡地 等)
- バーベキュー場やグランピング(自由広場 等)



事業 手法

① 事業手法について

- Park-PFI型施設整備 + 公園全体の長期指定管理の希望が多い。

② 事業期間について

- 投資の償却を可能とするため「20年」の希望が多い。

意見

- 20年であれば、地域に根ざした運営を通じて公園の魅力の引き上げ可能。
- 事業期間を長期とする場合、物価や人件費の予測が困難であることから、指定管理料の途中見直しが必要。